神崎市旧庁舎跡地整備事業基本設計業務委託
仕様書

佐賀県神崎市

1. 業務名

神崎市旧庁舎跡地整備事業基本設計業務委託

2. 業務の目的

神崎市の庁舎については平成 27 年度に新庁舎建設に向けた検討が開始され、令和 2 年 9 月に開庁し、新庁舎から国道 34 号を挟んで南側に位置する旧庁舎跡地は、現在は一部を残して更地の状況である。

旧庁舎跡地を含む一帯は、神崎市総合計画において「市の中心拠点」に位置づけられており、旧長崎街道、櫛田宮といった地域資源に隣接し、近傍には国道 34 号や JR 神崎駅など主要な交通網があるなど、市民にとって関心が高い場所であり今後の利活用が望まれるところである。

神崎市の中心地域である旧庁舎跡地が、周辺環境と調和し、多くの方が気軽に立ち寄り、集う憩いの場になることで、当該地から市の賑わいの創出や活性化へとつなげることを目的とする。

3. 履行期間

契約締結の日から令和 8 年 3 月 24 日まで

4. 設計対象地

佐賀県神崎市神崎町神崎 410 番地周辺

※設計対象地は別添を参照

5. 設計条件

以下の条件について留意すること。

- ・ 広場・公園（敷地面積約 8,000 m²）：広場、30 台程度の駐車場、デッキ、遊具等
- ・ 附帯建築物（延床面積約 500 m²）：カフェ、チャレンジショップ及びトイレ等
- ・ 用途地域：都市計画区域内、用途地域 指定なし、防火地域 指定なし
- ・ 容積率 200%、建ぺい率 70%、建築基準法第 22 条地域 指定あり
- ・ 業務敷地内構造物：南新館 ※南新館は解体予定

6. 業務の内容

(1) 基本設計

神崎市旧庁舎跡地を整備するための工事等に必要な設計及び資料作成、それに関する作業を次のとおりとする。

【測量業務】

- ・ 4級基準点測量
- ・ 路線測量
- ・ 現地測量

【土木基本設計】

① 設計計画

設計の目的及び手法等を明らかにし、業務計画を作成する。

② 現地踏査

計画地の現状として、地形、道路、水路、排水路、既存施設などを確認する。

③ 設計条件等の整理

施設の概要や法規制などを想定し、既存資料の整理を行う。

④ 法令上の諸条件の調査及び関係機関との協議

想定した条件を基に関係機関との協議及び資料作成を行う。

【建築基本設計】

① 設計条件等の整理

耐震性能や設備機能の水準、その他の条件を設計条件として整理する。

② 法令上の諸条件の調査及び関係機関との協議

基本設計に必要な範囲で、建築物の建築に関する法令及び条例上の制約条件について整理し、建築確認申請を行うために必要な事項について関係機関との協議及び資料作成を行う。

【共通業務】

① 基本設計方針の作成

設計条件に基づき、基本設計を総合的に検討し、基本設計方針を策定する。

② 基本設計図書等の作成

基本設計方針に基づき、規模、内容を決定して実施設計の指標が明確となる概略の設計と概算工事費を算出し、実施設計をする際の基本となる基本設計を作成する。

(2) その他

① 庁内方針会議の実施支援

庁内の関連部局をメンバーとした3回程度の庁内方針会議の実施を支援する。

- ・ 論点等の企画

- ・ 会議資料の作成
- ・ 資料説明、記録、質疑応答対応

② 打ち合わせ協議

打ち合わせ協議を業務着手時、中間時（3回）、納品時の計5回実施する。

7. 成果品

- ・ 業務報告書：紙及び電子データ 1 式
- ・ 測量成果簿 1 式
- ・ 土木基本設計 1 式
- ・ 建築基本設計 1 式
- ・ 概算工事費 1 式